2015 どんぐりまつり　「どんぐりと葉っぱであそぼう！」

茨木・高槻 自然に親しむ会

日　時　2015 年 10 月 24 日（土）　９時 30 分～12 時 30 分　晴れ
場　所　今城塚古墳公園（JR 摂津富田駅からバスで 10 分）
参加者　大人３名　子ども３名　スタッフ６名　　計　12 名

今年度からどんぐりまつりは、例年、実施していた茨木市の元茨木川緑地から高槻市の今城塚古墳公園へ変更しました。今城塚古墳は、６世紀前半に築造された、二重の濠をそなえる淀川流域最大の前方後円墳で、継体天皇の真の陵墓といわれています。10 年間にわたる発掘調査と７年間に及ぶ整備工事を終え、広さ９ﾍｸﾀｰﾙの緑豊かな古墳公園として整備されました。現在は、古墳の墳丘が以前の樹木を生かした森で大きなクヌギやアベマキ、コナラなどのどんぐりの大木が残されており、ところどころに古墳の説明版もある散策路が整備されて自由に市民が散策できます。墳丘の周囲は、今回の整備で芝生の広場としてみんながくつろぎやすい公園となり、内濠の半分は水の満ちたお濠として復元されており、カモなどの水鳥が観られます。

１オリエンテーションと自然観察

内容の説明、皆で自己紹介、どんぐりの紙芝居でどんぐりの話をする。その後、みんなで墳丘の森を、自然観察し、ドングリや木の実、紅葉の葉っぱなどの工作の材料を集める。40 分ほど、観察をしたあと広場に戻って、小休憩。

２どんぐりコロコロ

各自、好きなドングリを持ち、設置したどんぐりを転がす装置で順番に転がします。単純ですが、下は少しガタガタした地面でどこに転がるかわからないのですが、まるい重いどんぐりは良く転がっていきます。距離をメジャーで測定。記録をどんどん更新し、子供も大人も夢中になりました。どんぐりは転がるために丸いことがよくわかりました。３ 回測定し、遠くへころがした人には金、銀、銅のどんぐりメダルをプレゼント。

３工作

シートの上で、押し花用の台紙を配布し、取ってきたドングリや木の実、紅葉した葉をボンドなどを貼っていろんなものを作ってもらいました。意外とつくりやすく、出来たものには作品名を付けて完成です。

完成した作品は、木の間に張ったロープに取り付けみんなで作品を鑑賞しました。素晴らしい発想で出来た作品を並べると、自然の中の立派な作品展となりました。秋の風景や動物、人の顔など本当に個性的な作品ができました。これがみんなのお土産です。

４ふりかえりと集合写真

みんなでお片付けをして、感想を聞きました。

- 近所なので、しょっちゅう今城塚公園にはきているが、どんぐり、木の葉などいろんな物が落ちていることに初めて気が付いた。
- 観察会は今まで参加してきたが、こんな観察会ははじめて！　どんぐりは子供向けみたいだが、大人も本当に楽しめました。
- 「どんぐりコロコロ」が楽しかった。

最後に集合写真をとって無事、終わりました。